

9月9日(水)10:00～12:00／M31教室

事務職員はFDにどう関わるか



■講師

(左から順に)

西尾 澄気 (愛媛大学 教育学生支援部教育企画課長)

高知大学職員、都城工業高専会計課長、愛媛大学経理課長、鳴門教育大学会計課長、愛媛大学学生生活課長を経て現職。

河野 太志 (愛媛大学 教育学生支援部教育企画課教育企画チームリーダー)

愛媛大学職員、文部省高等教育局専門教育課、高等教育企画課、大学改革官室、国立大学法人支援課、大学振興課専門職を経て現職。

石川 尚 (愛媛大学 教育学生支援部教育企画課教育企画チーム)

高知工業高専職員、(独)国立高等専門学校機構を経て現職。

■プログラム概要

近年、「学士力」「社会人基礎力」をはじめとして、大学教育では「学生が何を身につけたか」を問われることが多くなりました。時を同じくして、各大学にはFDが義務付けられるなど、まさに大学教育の在り方自体が変革の時期を迎えています。

このような時期、大学教育の改善について、事務職員には何ができるでしょうか。

本プログラムでは、「教職協働」を1つのキーワードに、愛媛大学教育企画課が教員組織である教育企画室と行っている活動事例をもとに「事務職員はFDにどう関わるか」を参加者の皆様とともに考えてみたいと思います。

参加者の皆様にも、自身の大学での教育改革への事務職員の関わり方について、簡単なお報告をいただきたいと思います。また、事前に「中央教育審議会答申—学士課程教育の構築について—」をご一読の上ご参加ください。

■本プログラムの到達目標

1. なぜ事務職員はFDに関わる必要があるのか説明できる。
2. 他大学の教職協働の事例をもとに自大学でできる教職協働の取組を見つけることができる。
3. 事務職員のFDへの関わり方について提案することができる。